

玉井小だより

平成28年6月27日

大玉村立玉井小学校

TEL (48) 3302

発行者 校長 佐藤一男

子どもたちの表情がとても柔らかくなっています



【家庭科の裁縫の学習】

今年も、保護者のみなさまや地域のみなさまの学習参加をお願いしています。6月に入り水泳の学習や家庭科の裁縫の学習、町探検などの校外学習等に参加して頂いています。

保護者の方が授業に入ると、子どもたちの表情がとても穏やかに、そして柔らかくなるようです。たくさんの方にみていただき、教えていただいたり、助けてもらったりすることで、子どもたちも安心して学習に取り組めるようになるのだと思います。



【水泳の学習】

いろいろな人に大事にしてもらった経験が、自分を、そして他の人を大切にするにつながるのだと思います。困ったときに自分を支えてくれるのも、そういう経験なのかもしれません。

これからも子どもたちのために、保護者のみなさまや地域のみなさまの力をお借りし、「学校、家庭、地域が一体となった教育」「地域とともに歩む学校づくり」を進めていきたいと考えています。ご協力よろしくをお願いします。

目標に向かってチャレンジ

2年生の教室の廊下に、今年の水泳学習のめあてがはってありました。

- 1年生のときは、水の中にかおをつけられなかったので、もぐれようにして、およぎたいです。(2年 武田実久)
- 1年のときはバタ足しかできなかったけど、2年生になって、ひらおよぎとクロールをやって、25メートルおよぎたいです。(2年 遊佐拓未)
- わたしは、1年生のとき、あんまりおよげなかったから、プールのはしからはしまですいすいおよぎたいです。(2年 渡邊ひめ乃)

「人は向いている方にしか進まない」と言われます。

「顔を水につけられるようにしよう」と、目標を常に意識して努力を重ねることが、大きな成果につながります。そしてその先に新しい世界が開けてきます。子どもたち一人一人が自分の「目標を達成した喜び」を味わえるよう指導していきたいと思っています。

〈裏へ続きます〉

「教えるということ」



【田植え踊りに挑戦】

先日、体育館からお囃子が聞こえてきたので、行ってみました。すると、5年生が田植え踊りの練習をしていました。ステージの上では久六役の子どもたちが、口上の練習をしています。狐やひょっとこのお面をかぶっている子もいます。フロアでは、奴(やっこ)の役の子どもたちが、CDに合わせて軍配を回しています。

その中に、先日スウェーデンから来たミモさんの姿もありました。友達に教えてもらい、器用に軍配を回しています。足のかかとを床につけ、つま先を斜め上にあげています。子どもたちはすごいなと思いました。

た。見よう見まねでやってしまうミモさんもすばらしいのですが、言葉が十分に伝わらないのに、ていねいに教える子どもたちも大したものだなと感心しました。

教える相手がいることで、子どもたちの学びが深まっていきます。外国の友達に伝えることで、自分たちが受け継いできた伝統芸能の価値を再認識することにもなります。自分たちとは違う言葉や文化をもつ友達が仲間に入ること、子どもたちの学びは今までと違ったものになっていきます。

子どもたちが大人になる頃には、外国の人と一緒に仕事をするのが当たり前になるのかもしれませんが。スウェーデンからミモさん、ロエさん、ニヴァリさんが来たことで、玉井の子どもたちは貴重な経験をしています。

お知らせ

夏の「玉井小PTAキャンプ大会」

昨年度からはじまったPTA主催の夏休みの親子キャンプが、今年度も行われます。昨年は天候が良くなかったので、西部ふれあいセンターで行われましたが、今年は玉井小学校の芝生の校庭で行います。一面緑色に輝く校庭に赤や黄色のテントが並んだらさぞきれいだろうと思います。バーベキューやスイカ割りなどの楽しい企画もあるそうです。芝生の校庭に寝転がっても気持ちいいと思います。

子どもたちとみなさんで素敵な夏の思い出をつくれるといいなと思っています。

玉井小PTAキャンプ大会

- 日 時 平成28年8月27日(土)午後3時～28日(日)午前10時
 - 場 所 玉井小学校 校庭、体育館
 - 内 容 キャンプ、レクリエーション、懇親会等
 - 申し込み 7月5日(火)までに、申込書を担任の先生へ提出
 - その他 子どもだけの申し込みはできません。必ず保護者の方と一緒に申し込みください。
- ※ 詳しくは、先に配付されたお知らせをごらんください。